

## 令和4年9月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	2	議席 番号	12	氏名	深 澤 竜 介 議員	1 / 2
発 言 項 目				要 旨		答 弁 者
1				急激な物価上昇対策として、水道料金・学校給食費の減免の提案	<p>急激な円安をはじめ様々な要因により、物価高騰が続いており、市民の生活や企業活動を圧迫している。一方、富士宮市の令和3年度決算は黒字である。こういうときこそ、市民の生活支援のための政策を実行するときであり、水道料金及び学校給食費の減免を提案する。</p> <p>(1) 物価高騰対策の現状。</p> <p>① 物価高騰対策として、国の住民税非課税世帯への5万円給付以外に行っているものはあるのか。</p> <p>② 今後対策として考えていることはあるのか。</p> <p>(2) 生活支援策として水道料金減免の提案。</p> <p>① 基本料金を減免した場合の減収はいくらになるか。</p> <p>② その財源に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を使用することは可能か。</p> <p>③ 市民の生活支援のため、水道料金の基本料金の減免を提案するがいかがか。</p> <p>(3) 子育て支援及び人口流入策としての学校給食費無償化の提案。</p> <p>① 保護者が支払う現状の学校給食費の額はいくらであるのか。</p> <p>② 今年度に入り、各自治体で、学校給食費の減免が行われる中、このことについて検討をしたのか。</p> <p>③ その財源に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を使用することは可能か。</p> <p>④ 子育て支援及び人口流入策として、学校給食費の無償化を提案するがいかがか。</p>	市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2				水道の防災対策と井戸の活用について	<p>先日の静岡市清水区の大規模断水を見ると、水の重要性を再認識するとともに、様々なリスクに対応できるよう備えておく必要があると考え質問する。</p> <p>(1) 災害に対するリスクへの現状の対応について。</p> <p>① 主要な3水源（椿沢・内野・水柵）の取水口への流木・土砂搬入対策及び停電対策はどうなっているのか。</p> <p>② 主要な3水源（椿沢・内野・水柵）のいずれかから取水ができなくなった場合の水源間の系統の連絡は確保されているのか。</p> <p>③ 市役所・出張所・小中学校・総合福祉会館・公民館・交流センター・市立病院等の断水対策及び給水タンクの配置はどうなっているのか。</p> <p>④ 本管が耐震用の管になっている割合はどれくらいか。</p> <p>(2) 井戸の活用の提案。</p> <p>① 市内における井戸及び湧水の箇所はどの程度把握しているのか。</p> <p>② 災害時において、民間の所有者と協力井戸・協力湧水の協定の締結を提案するがいかがか。</p>	市 長 副 市 長 関 係 部 長

発言 順序	2	議席 番号	12	氏名	深澤竜介 議員	2/2
発言項目		要 旨				答弁者
		③ 協力井戸・協力湧水の水質検査費用の補助や、手押しポンプの設置費用の補助を行うことを提案するがいかがか。				
3	通学路の難所「左加志（さがし）坂上」（黒田山本線）の改良の現状について	<p>「左加志（さがし）坂上」（黒田山本線）は幅員が狭い上に、行き交う自動車や自転車により、危険な状況である。この路線の改良について質問する。</p> <p>(1) 隣接地が民地であり、さらに水路管理のための用地になっているが、歩道を確保することは可能か。</p> <p>(2) 民間との用地の契約はどういう形になるのか。</p> <p>(3) 今後の改良のスケジュールはどうなっているのか。</p>				市長 副市長 関係部長